

山形観光ガイド



芭蕉ゆかりの地、山寺・立石寺

山形市から車で30分

天台宗の寺院。山寺の通称で知られるが、寺号は詳しくは宝珠山阿所川院立石寺（ほうじゅさんあそかわいんりっしゃくじ）と称します。1689年に松尾芭蕉が旅の途中で訪れ、その時のことが『おくのほそ道』に書かれています。当地で名句「閑さや 巖にしみ入る 蟬の声」を詠んでおり、参道に句碑があります。

晩秋の山形蔵王

山形市から車で50分

冬の樹氷で名高い蔵王、晩秋の蔵王をロープウェーを利用してトレッキングに、散策に訪れてみませんか。

ワイナリー見学

山形駅→かみのやま駅 [JR奥羽本線で15分]

かみのやま温泉駅からタクシー約5分

全国有数のぶどう生産県「山形」。地元栽培のぶどうを使用し、風土の良さを生かしたワイン作りが行われており、ワインの日本三大産地に数えられています。お気に入りのワインを探しに出かけてみませんか。（*事前にご予約ください）



タケダワイナリー

上杉の城下町米沢、歴史と食の街

山形駅→米沢駅 [JR奥羽本線で40分前後]

米沢駅からはタクシー等利用

上杉家の城下町としての歴史と伝統のまち米沢、米沢織や上杉家ゆかりの文化が今も息づいています。米沢牛・鯉・ラーメンなどの味を求めて多くの観光客が訪れます。



米沢牛

上杉記念館

川湊から道湊へ、今も昔も、ほっと一息の白鷹路

山形市から車で30分

常設としては日本一、東洋一といわれるヤナがあり、川辺りにあるあゆ茶屋では塩焼きや鮎をたっぷり使った料理の数々を楽しむことができます。



白鷹・あゆ茶屋

おしんのロケ地にもなった

大正ロマン漂う銀山温泉と尾花沢そば街道

山形駅→大石田駅 [JR奥羽本線で1時間]

大石田駅→銀山温泉車で30分（バスの本数は少ないです）

「千と千尋」の世界に飛び込んだような温泉地、少し遠いですが、少し足を伸ばしてみませんか。



銀山温泉

山形市内観光マップ

